

高志の国文学館企画展

# 太宰治

## 創作の舞台裏展

お伽草紙

人間失格

走れメロス

女生徒

満願

斜陽

黄金風景

人間の弱さを見据えた太宰治  
生きる支えとなる文学

# Osamu DAZAI

2021年

10月30日(土)～12月20日(月)

開館時間／9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)

休館日／毎週火曜日、11月4日(木)、11月24日(水)

観覧料／一般400円(320円)、大学生200円(160円)、前売り・一般320円

※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

※次の方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方。

主催／高志の国文学館 共催／北日本放送 後援／富山新聞社 編集／安藤 宏 特別協力／(公財)日本近代文学館

MAKE  
TOYAMA  
STYLE

BEYOND CORONA, WITH US

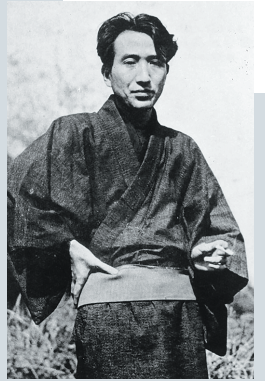
高志の国  
文学館  
KOSHINOKUNI  
Museum of Literature

協力／三鷹市、(公財)三鷹市スポーツと文化財団

写真提供 日本近代文学館

# 太宰治

## 創作の舞台裏展



太宰治(昭和19年)  
(渡辺好章撮影)

明るく生きる喜びにあふれた文学の魅力

太宰文学の魅力は

どのように生み出されたのか？

太宰治の作品は、独特のささやくような語りでの文学は、文学が単なる教養ではなく、「生きる支え」となる文学であることを実感させてくれています。

『走れメロス』『斜陽』『お伽草紙』『富嶽百景』『トカトン』が教科書に採用されるなど、太宰治は若い世代に広く知られる、最も人気のある作家のひとりです。

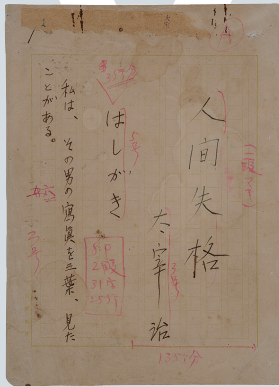
導入展示では、時代を超えて読み継がれる太宰の代表作を紹介する「太宰文学入門・太宰文学再入門」を展示します。企画展示室では近年発見されたノート、原稿、草稿、写真など「貴重資料」に焦点を絞り、「語りの文体」と称される太宰文学の魅力がどのように生み出されたのか、その「創作の舞台裏」に迫ります。

近年初めてその存在が明らかになった注目の資料『お伽草紙』の完全原稿を展示します。また、『女生徒』『黄金風景』『満願』などの中期の明るく、家庭的な愛情にあふれる作品にもスポットをあて、あらたな太宰作品との出会いをお楽しみいただきます。

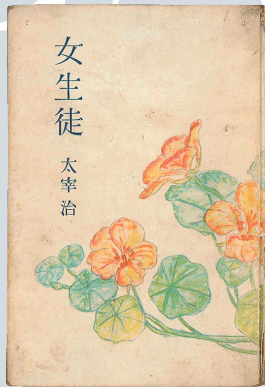
本展は、安藤宏氏が編集し、日本近代文学館で開催された「生誕110年 太宰治 創作の舞台裏」(2019年)に、三鷹市の協力を得て、当館のオリジナル展示を加えて再構成いたしました。



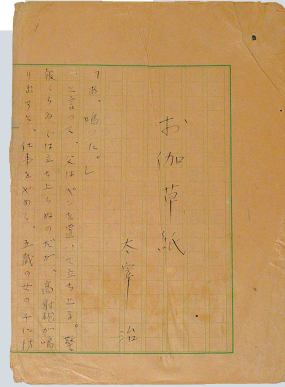
自画像 所蔵・三鷹市(津島家寄託)



「人間失格」原稿 所蔵・日本近代文学館



「女生徒」 砂子屋書房



「お伽草紙」原稿 所蔵・日本近代文学館

### 関連イベント

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止の場合があります。予めご了承ください。

#### 1 高校生による白熱読書と講演

参加/県内高校生5名  
講師/安藤宏氏  
(東京大学大学院  
人文社会系研究科教授)

講演題/太宰治と志賀直哉  
日時/11月6日(土)  
13:30~15:30

会場/当館 研修室101  
◎申込必要 ◎参加無料  
◎定員あり

#### 2 講演

テーマ/「走れメロス」創作の舞台裏  
古伝説とシレルの詩と其他種々  
講師/近藤周吾氏  
(富山高専専門学校准教授)

日時/12月18日(土)  
14:00~15:30

会場/当館 研修室101  
◎申込必要 ◎参加無料  
◎定員あり

#### 3

展示担当者による  
展示解説(スライド・ビュー)

日時/①10月31日(日)  
②11月20日(土)  
③12月19日(日)

各回14:00~(30分程度)  
会場/当館 研修室101  
◎申込必要 ◎参加無料

#### 【申込方法】

電話・FAXにて、イベント名(複数可)と氏名、電話番号を当館までお知らせください。

※定員に達し次第、募集を終了します。  
※FAXでのお申込みで、定員に達して参加いただけない場合のみ当館からご連絡いたします。

## 高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町2-22  
TEL.076-431-5492 FAX.076-431-5490  
https://www.koshibun.jp/



次回展覧会予  
「個性きらめく富山の女性作家たち展」  
(仮称)  
2022年1月16日(日)~6月6日(月)

感染症予防対策/本展覧会では、新型コロナウイルス感染症予防のため、以下の点についてお守りいただくようお願い申し上げます。  
◎マスクを着用し、咳エチケットの順守にご協力ください。  
◎咳や発熱など、風邪の症状がみられる方は、ご来場をお控えください。当館では万全の感染予防措置をおこない、皆様のご来館をお待ちいたしております。

### 利用のご案内

〈開館時間〉9:30~18:00(観覧受付は17:30まで)  
〈休館日〉毎週火曜日、11月4日(木)、11月24日(水)  
〈観覧料〉一般400円(320円)、大学生200円(160円)、  
前売り・一般320円

【お求めは高志の国文学館、アーツナビで。文学館受付にてチケットに引き換えます。】

※( )内は20人以上の団体料金。企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。  
※小・中・高校生及びこれに準ずる方、各種障害者手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料で観覧できます。

### 交通のご案内

- JR・あいの風とやま鉄道 富山駅南口から/  
◎市内電車「富山駅」のりばから大学前行または環状線「県庁前」下車、徒歩5分 ◎徒歩15分  
◎コミュニティバスまいどはや(西ルート)「富山中中部高校前」下車、徒歩2分
- 富山空港から/◎タクシー 約20分
- 北陸自動車道富山ICから/◎自動車 約20分

